

北海道開発分科会企画調査部会発言メモ(2001/10/30)

北海道ニセコ町長 逢坂誠二

@hsaka@seagreen.ocn.ne.jp http://www5a.biglobe.ne.jp/niseko)

1. **北海道を眺める複眼的視点が必要**
 - ・ 世界の視点からの北海道
 - ・ 日本全体の視点からの北海道
 - ・ 市町村など地域や生活者の視点からの北海道(重要)
2. **ハードの均衡からヒト、モノ、金、情報の実質的均衡へ**
 - ・ 計画のあり方を変える 計画総量(整備延長、整備面積、整備箇所など...)から、実効型の目標へ(例:空港までの時間、救急搬送所要時間など...)
 - ・ 税制による誘導(不均一課税などによって首都圏飽和の緩和と地方分散を目指す)
3. **域際収支のトラウマからの脱却、北海道内だけで生きる道も**
 - ・ 日本の中で果たす役割ばかりではなく、地域内だけでどうやって生きるかも考える 戦時中、地方には食料があった
 - ・ 小さなコミュニティの経済と地域外との大きな経済 but 具体的な地域指標、データが無い
 - ・ 国の大きなあり方の明示と、小規模な地域特性に応じた地域づくり
4. **北海道の重点化項目**
 - ・ キーワードは、シンプル、集合から分散へ、美しく
 - ・ 景観、環境、教育、癒し、休息、頭脳、食料、空気、水、情報通信
5. **農業**
 - ・ 北海道農業は多様性がある(大規模集約ばかりではない、北海道の環境も同じ)
 - ・ 市町村やJA単位で考える(多品種、域内流通...)
 - ・ 計数管理、効率性、青色申告など
 - ・ 農業後継のあり方(新分野からの参入、小規模指先、後継者のトレーニング)
 - ・ 法人の活用
6. **観光**
 - ・ 戦略を分ける(大量ルート型、個人自由型、コンベンション型)
 - ・ サービスの質は欧米型(案内、予約、対応など)
 - ・ 環境保全型、施設型
 - ・ 観光教育の実践
7. **社会インフラ**
 - ・ 新幹線(地域格差の問題、進める or 対案を)
 - ・ 高速道路(ネットワークの早期完成、建設コストや管理コストを下げる)
 - ・ 情報通信インフラ(全道を素早く整備)
 - ・ 千歳空港と苫小牧東部地域
 - ・ JR 在来線の将来と投資

8. その他

- 政策全体を貫く特色や特化分野を持つ（環境、食料、教育・・・？） 最終的に全分野を網羅する
- 公共工事から農業、施設管理、事務人事管理、人材派遣などへ転換